

H30 年度 当院におけるメンタルケアの現状

近年、精神的不安をかかえておられる方や投薬治療を必要とする方が増える時代の中、それらの方の妊娠・出産・育児にあたり、これまでとは違った支援や関わりが必要となって来ています。これをメンタルケアと呼んでいます。

当院では、妊娠初期(SDS テスト)と産後 1 ヶ月健診(EPDS テスト) に心理テストによるスクリーニングを行っております。

これらの成績をご報告させていただきます。

1. 妊娠初期 (SDS テスト)

380 名にテストを行い、204 名(53.7%)が基準を上回る結果でした。

これらの多くは悪阻症状によるものが多く、悪阻の軽快により不安は解消されました。

悪阻以外に原因が考えられる場合には、テストを再度行ったり、専任の受持ちスタッフを選びより多くの機会にご相談いただくようにしております。

ご希望により、臨床心理士による心理カウンセリングを実施しております。

受持ちスタッフが対応した患者様は 55 名 (14.5%) そのうち心理カウンセリング療法を行った患者様は 13 名 (3.4%) でした。

2. 産後 1 ヶ月検診 (EPDS テスト)

265 名にテストを行い 36 名(13.6%)が基準を上回る結果でした。

そのうち自治体の保健師と連携を取り支援を必要とされた方が、13 名 (4.9%) おられました。

これからも細やかなメンタルケアを通して、皆様の安全・安心なお産と育児に関わってゆきたいと思っております。是非、皆様のご協力をお願い申し上げます。